

# おんじゅく

10

昭和52年10月

第169号

千葉県御宿町役場



“もう少しだ がんばって” (御宿保育所の運動会)

# ふえるプレゼントの額

## 浜とび魚子ども会 お誕生会の実態調査

浜とび魚子ども会では、御宿小学校の児童を対象に子どもたちのつき合い、特にお誕生会について実態調査を行いました。その結果がまとまりましたのでその内容についてお知らせします。

調査対象者四百四十人、回答者四百六名、回収率九二％。

調査項目は、次のとおりです。

一、誕生会を開いたことがありますか

二、何人ぐらいの友だちを招きますか

三、もてなしは、どの程度ですか

四、誕生会に招かれたことがありますか

五、プレゼントは、どのくらいの金額ですか

六、誕生会は必要ですか

調査の結果は、別表のとおりです。特に感じたことは、誕生会を開いた人、招かれた人が全体の五二％、六四％なのに誕生会はやらなくてもよいと答えた人が七六％をしめており、この差に社会的な問題が残されています。

プレゼントの額は五百円、千円が多く、また、もてなしについては五百円から千円ぐらいと、誕生会にかなりの家計負担がかかっています。

## 人間の心を結ぶ貯蓄

### ふえる家計簿の記帳者

浜漁協 婦人部

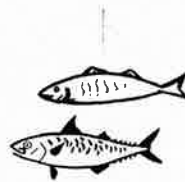
貯蓄。それは家計簿をつけてむだをはぶき少しでも貯金をするこ

と、だと考えていた人たちがほとんどでした。



“貯蓄は心で。”と講習をうける婦人たち

だが貯蓄推進地区に指定されて、日本銀行や貯蓄推進指導委員会の先生の指導を受けてからは、お金をためるのも貯蓄ですが、もつと広い意味の貯蓄、人として人間形成への貯蓄の重要性についてみんなで考えるようになりました。たとえば、よい話を聞いて教養を高める貯蓄、料理やいけ花などを習って生活の貯蓄、親睦旅行をして人間関係の融和をはかり地域社会相互の貯蓄運動をはかつてい



ます。

このように日常生活のなかから貯蓄を考えるようになってからは不断おっくうにしていた家計簿も記帳する人がだんだんと増えてきて、わが家の生活設計を見直すほどの効果をあげている人もいます。

あと一年余りこの活動は続けますが、ひとつの活動を通してお互いに心のふれ合いを大切にしてよい家庭、よい社会をつくるよう努力していきます。

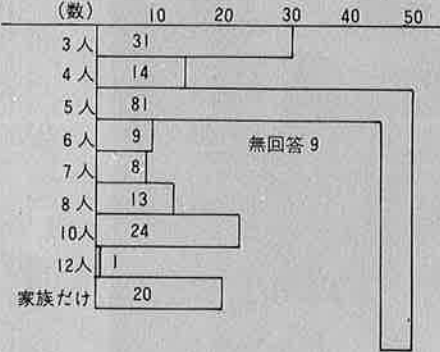
# お誕生会の実態調査

対象者四百四十人 解答者四百六人

1、誕生会をやったことがありますか

ある 210人  
ない 195人  
無回答 1人

2、何人ぐらいの友だちを招きますか



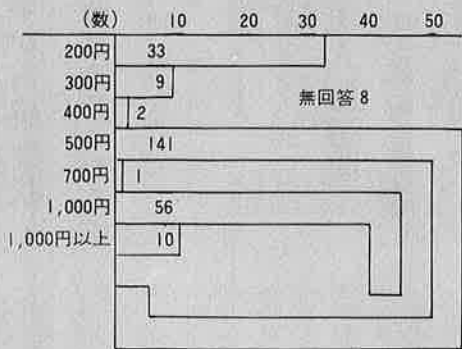
3、もてなしは、どの程度ですか



4、誕生会に招かれたことがありますか

ある 260人  
ない 145人  
無回答 1人

5、プレゼントはどのぐらいの金額ですか



6、誕生会は必要ですか

やった方がよい 89人  
やらなくてもよい 309人  
どちらでもよい 2人  
無回答 6人

誕生会の賛否についてみますと  
次のような意見が出ています。  
誕生会をやった方がよいとい  
う理由

- ①子どもの楽しみと友好のため
- ②親が子どもの友だち関係を知るため
- ③友だちに招待されるから家でもやる
- 誕生会をやらなくてもよいとい  
う理由
- ①家族だけで祝ってやればよい

②親のみえばかりで、子どもの  
自由性が感じられない  
③もてなし、プレゼントがエスカ  
レートして経済的に負担が大き  
い。

こうして考えてみると、子ども  
の友好に親のみえや金品の額がか  
らみ合い、子どもの本当の友情を  
なくしてしまう。  
物を大切に使う、お金を大事に  
使うという貯蓄についてよく考え  
て見ましよう。

## 納税がらくに なる青色申告

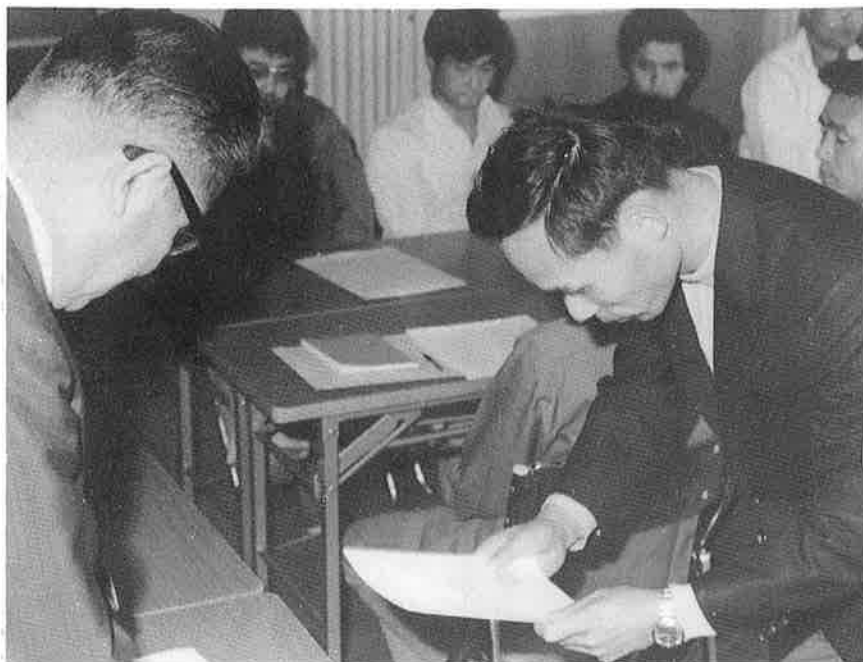
商売をしている人、地代・家賃  
収入のある人、山林業を営んでい  
る人ならだれでも「青色申告」す  
ることができます。  
青色申告は百人のうち六十四人  
が利用しています。青色申告で節税  
と経営の合理化をはかりましよう。  
青色申告は、納税者が自分で  
自分の所得を正確に記帳・計算

して申告・納税することです。  
青色申告すると次のような利  
点があります。  
◇毎日記帳することにより、あ  
なたのお店(商売)の経営状態  
がよくわかります。  
◇①専従給与として、家族が商  
売に従事している場合は、その  
人に支払った給料を経費とする  
ことができます。  
②事業主報酬(みなし法人制度)  
として、あなた(営業主)の給

与が申告のとき控除されます。  
③青色申告控除として、十万円  
が控除されます。(ただし、みな  
し法人以外の方です)  
記帳は簡単にできます。現金  
出納帳と経費帳を毎日記帳する  
ことです。内容は、家計簿をつ  
けるのと同じぐらいで、商工会  
が責任をもって継続指導します。  
問合せは町商工会④二八一八か  
茂原税務署④〇四七五二②二一  
六六へ。

# 悩みごと相談ごとなんでも

## 新しい青少年相談員が決まる



青少年相談員の任命式(右は会長の水谷さん)

十月十二日、県(町)青少年相談員十九人の任命式が公民館で行われました。

この相談員は、各部落から選出されており、青少年のよき相談相手として活動されています。

たとえば、青少年の小さな悩みことから子ども会活動、ソフトボール・ポートボール大会や非行防止運動など広く青少年健全育成に努めています。

任期は、五十五年九月三十日までの三年間です。悩みや相談ごとは青少年相談員に気軽に相談しましょう。

### 青少年相談員名簿

氏名	担当地区	電話
大谷 嘉明	須 賀	3576
古山八重子	"	3050
小松 忠	浜	3678
君塚 敏夫	"	3525
滝口 和広	高山田	8564
岩瀬 能和	久 保	2034
岩瀬 輝佳	"	2876
三上 昶男	新 町	2116
水谷 武夫	"	2728
峰島 洋司	"	2932
藤井 利一	"	2857
内山理恵子	"	2108
松下 弘秀	六軒町	2236
田中とよ子	"	3782
金井紀美男	岩和田	3408
岩上日出夫	"	2348
高山富美子	"	2684
吉野 勇	上布施	8517
君塚 俊成	実 谷	8266

なお、青少年相談員連絡協議会長に水谷武夫、副会長に三上昶男、岩瀬輝佳さんが選出されました。

### 知事から感謝状

#### 前相談員の七人に

ながい間、青少年相談員として地域の青少年健全育成に尽力して

くださった次の方に知事から感謝状が送られました。

- 斉藤 広恵(新町)
- 神定 善男(須賀)
- 神定 保次(浜)
- 式田 俊夫(浜)
- 井上喜美江(高山田)
- 内山 浩(新町)
- 関 邦昭(岩和田)

### 12月4～10日 まで人権週間

#### 公民館に特設相談所

十二月十日は「人権デー」。この日をはさんで、十二月四日から一週間「人権週間」が行われます。

今回の人権週間の強調事項は、人権の共存、婦人の地位向上、部落差別の解消です。平和な生活、明るい社会をはば

む問題で困っている方もいると思います。そのようなときは、人権擁護委員に相談ください。人権擁護委員は、法務大臣から委嘱された地域社会の人権の番人です。相談は無料で秘密を守り、むずかしい手続きもいりません。相談日は、次のとおりです。

日 時 十二月二日午前十時から午後三時まで

場 所 公民館  
人権擁護委員 栗原 清(須賀)

## 母をたたえる作文で佳作に入選

母をたたえる作文コンクールで、御宿小学校四年の黒田秀之君の作品が佳作に入選しました。

## けがをしたお母さんと植木ばち

御宿小学校四年 黒田 秀之

「黒ちゃん！お母さんが大変だよ。早くおいで。」と、貝づか先生が、校門の所で大声で、両手をふってよんでいる。

ぼくは、びつくりしてそばにかけよると、お母さんの手は、血で真っ赤だった。左手の人さし指が切れて、そこから血がどんどん出ていて、とてもいたそうだった。自転車のハンドルの所にも、血がべったりついている。ぼくはとっても心配だったけど、先生がいたので、なんだかてれくさくて、わざと「お母さんは、そそっかしいんだから。」と小さな声でいった。

「だって、秀之の植木ばち、わるとかわいそうだから。お母さん、自分がけがをしても、植木ばち守ってあげたのよ。」と、少しとくいそうに、ぼくにわたした。

土がちよっぴり横にづれていたけど、朝お父さんに、もらった



めのさし木は、みんなだいじょうぶだ。お母さんが、いろいろなし

ゆるいの、うめのえだをくれたので、ついよくばってみんなさしたら、二はちになってしまった。荷物が多くなったので、持ちきれなくなった。それで、いつも学校にくるのをいやがっているお母さんが、校門の所まで、持ってきてくれる事になった。家を出て、学校の前まで来た時、高校生の列をよけようとして、じやり道につっこんで、ころんできましたのだ。お母さんがけがをしてもわらなかつた植木ばちを、ぼくは大切に、両

手でしっかり持って教室にはいった。

その日は、一日じゅうお母さんのけがが気かりで、じゆぎょうが終ると、とんで帰った。げんかんで、「お母さん。」とよぶと、「なあに。」と元よく顔をだした。ぼくは、とてもうれしくなって、まっ白なほうたいの上からそつとさせてみた。薬のにおいがぶうんとして、なんだかとつても、いたそうだった。「だいじょうぶよ。でも、とてもはずかしかったわ。」とお母さんは、むりをして、指をふって見せた。

「お母さんて強いなあ。」とぼくは、つくづく感心した。

今では、ベランダに二はちともなかく、ならんでいる。日直が水をわすれた時は、とても心配で、だいじょうぶかなあ、かれないかなあ、と気が気でない。でも少しくらい水がたりなくても、お母さんが、あいじょうで守ってくれた、うめの木は、きつとりっぱに、根をはってくれると思う。

ぼくが、日直で、水をやる時は、ないしよで、ちよっぴりよけいに水をかけてやる。心の中で、「早く大ききりっぱな木になれ。」

そして、お母さんのけがも、早くなおれ。」といいながら……。

## 海と山の子どもの交流

### 1月29日から3日間 服装は学校で一括購入

十月十一日、海と山の子ども交流実行委員会が開かれました。白い砂丘と白銀のゲレンデ。このすばらしい環境のなかで生活を人々の心のかよう交流会は今年で三年目を迎えました。実行委員会では、この交流会を

交流時間にもつと多くの時間をかける。たとえば、スキーの練習時にも子どもたちの交流を取り入れて、子ども同士がグループまたは個々で話し合える場をつくる。宿舎の関係は連絡を密にするため距離はできるだけ近くにす。宿泊は子どもだけの宿舎にせず父兄と一緒に泊る。現地視察は学校側にて実施する。などの意見が出されました。

また、父兄のいちばん関心のある服装については、前回同様、学校などで一括購入を行いムゲンものは買わないよう指導して父兄の負担を軽くする。安全管理として役場の若手職員も参加をねがう。五十三年野沢団体に数名の参加をおねがいしたい。などこの交流の輪がだんだん大きく広がっていきます。

今回の実施計画として次のとおり概要がまとまりました。

十一日まで

まず、これまでの経験を生かしながら話し合いが進められました。

二十七人

学校側からは、子どもたちの  
宿泊施設 民宿利用  
交通機関 バス利用

# 町民スポーツ競技大会



10月10日「体育の日」に町スポーツ競技大会が開催されました。

まず最初は、早朝歩こう大会。午前6時御宿小学校に集合。約120人参加。お年寄りと子どもが多い。軽い体操のあと、いよいよ出発。海岸通りを経て記念塔に到着、小休止。夏、あんなににぎわった海水浴場には人影も見えませんが、旧道を降りてサンドスキー場に進む元気な者は頂上まで一気に登ります。国道を通り出発点御宿小学校に到着。約5キロの道のりを1時間40分かけて全員元気に歩き続けました。参加賞に出された牛乳が渴いたのどを気持ちよくうるおしてくれました。

ソフトボール大会は17チームが参加。実力伯仲好試合続出。会場も四面設置され各試合とも一投一打に声援を送っていました。

決勝戦は、予想どおり岩和田漁協青年部Aと商工会青年部の戦いとなりましたが、商工会青年部チームがみごと優勝。

女性バレーボール大会は5チームが参加。ちょっとさびしいがゲームの方は元気はつらつ。一、二、三のかけ声で相手のコートにボールを打ち込む。子どもたちのガンバレーの声援にお母さんたちは一生懸命ボールを追いかけていました。優勝は家政高校OBチーム。

庭球、卓球大会は庭球クラブ、卓球クラブの発足により一般選手の参加が増えてコートサイドも一段とにぎやかとなりゲームを楽しんでいました。また、中学生も多数参加してキビキビしたプレーを行い大会を盛りあげました。

剣道大会は少年剣道クラブ、中学校剣道部、剣道同好会の多数の剣士が参加して、メン、ドウ、コテのするどい気合とともに激戦がくりひろげられました。また、武道らしく礼に始まり礼に終る規律ある大会運営がなされました。

さわやかな朝の浜風すって歩け！歩け！



お母さんがんばって、子どもの声援を背に大奮闘



# 幼児も身障者も元気に

スポーツの秋。保育所の園児も身体障害者も秋空のもと、元気に、そして楽しくスポーツを楽しみました。



体の不自由な方も元気に  
いっぱい 下は運動会  
に参加した方たち



どの子もニコニコと（御宿保育所の運動会）

# 秋空にハッスル



“おめん、元気な声が会場いっぱい”



参加者もふえ にぎやかに



好試合続出のソフトボール大会

# 臨時協議会ひらく

## 岩和田小体育館の工事契約

議会選出の各委員が表のとおり決まりました。

監査委員	小池健
夷隅郡教育委員会 運営協議会委員	岩崎栄一郎 井上泰爾
評価委員	高梨秀治 江沢富士松 石田行雄
プール運営委員	貝塚徳治 白鳥時雄 関野正治 鶴岡光雄 藤井昇
夷隅地区開発連絡 協議会委員	岩崎栄一郎 井上泰爾
町開発協会理事	岩崎栄一郎 高梨秀治 鶴岡平一郎 井上泰爾 式田初夫 貝塚徳治 佐藤高二
町開発審議会委員	岩崎栄一郎 石田行雄 式田初夫 貝塚徳治 井上泰爾
町水道事業建設 委員会委員	岩崎栄一郎 石田行雄 高梨秀治 井上泰爾 鶴岡平一郎 式田初夫 貝塚徳治 佐藤高二
町観光協会委員	江沢一雄 白鳥時雄
郡環境衛生組合 議員	岩崎栄一郎
布施学校組合議員	式田初夫 井上泰爾 吉野寅造
郡広域市町村圏 事務組合議員	岩崎栄一郎 江沢富士松 高梨秀治
町歴史民俗資料館 委員	江沢一雄 鶴岡平一郎
町文化財審議委員	高梨秀治 石田行雄



体育館の起工式

臨時協議会が十月八日開かれまし  
た。内容は次のとおりです。

議案第一号 岩和田小体育館新  
築工事に関する契約の締結につい

て

契約の相手方 大原町大原

契約金額 八千万円 (株)丸昇建設

待望の体育館  
三月末に完成

岩和田小学校

岩和田小学校体育館新築工事が  
始まりました。

雨天のときは、古い講堂では体

### お米の出荷量

(単位 俵)

等級	2等	3等	4等	5等	計
品 種					
ホウネンワセ	179	3,466	1,722		5,367
コシヒカリ		608	342		950
も ち		93	86		179
そ の 他	274	2,436	933	343	3,986
計	453	6,603	3,083	343	10,482

出荷予約数量 10,550

米の出荷成績がまとまりました  
が、ことしは八月の長雨により減

取となり、出荷量は一万四百八十  
二俵と政府の買入限度数量一万五  
百五十俵を下回

おいしいお米は減収  
出荷量も限度を下回る

育の授業ができません。雨空を見  
て考え込んでしまいます。早く体  
育館を建ててください。と、子ども  
たちから要求がありました。が、よ  
うやく体育館の建設が始まりました。  
建物には鉄筋鉄骨二階建。面積  
は八百四十四平方メートルです。屋  
内遊技、ポートボール、バレーボ



ールなどができます。  
完成は三月三十一日。

面でも上位等級  
り、また品質の  
米(一・三等米)  
の出荷も六七・  
三%と大きく落  
ち込みました。  
四十八年から  
上位等級米の出  
荷率八〇%以上  
の成績をおさめ  
て、県下でも優  
秀な農業地とさ  
れていた農家も  
痛手を受けまし  
た。



# 暖房の火元にご用心

## 11月26日から火災予防運動

十一月二十六日から十二月二日まで「秋の全国火災予防運動」がはじまります。

この運動は、火災からみなさんの尊い生命、財産を守るため毎年

実施されています。

これから寒くなると、一般家庭では石油ストーブ、こたつなどの

暖房器具が多く使用されます。それにともなって、暖房器具が原因

今年の火災は六月までに三万八

千三百七十七件と例年より早いペースで火災が発生し、上半期では戦後最悪の千二百三十二人もの犠牲者を出しました。

火災による焼死者の約半数はヤケドによるものですが、酸素の欠乏、一酸化炭素中毒、新建材などの有毒ガスの恐ろしさも忘れてはなりません。また、ここ数年放火して自殺する者も増え、焼死者の三割前後を占めています。

また、五歳未満の幼児と六十歳以上のお年寄りでは焼死者の約半数を占めています。そこで幼児やお年寄りだけを残して外出することはできるだけ避ける。安全な避難方法を考えるなど日ごろの心がま

の火災が急増しています。

暖房器具には、その器具に応じた正しい使い方があります。取扱説明書や注意書をよく読んで危険のないように使用しましょう。

### ◇暖房器具の正しい使い方

① 出入口、通路、階段下など通行のじやまになる場所では使用しない。

② カーテン、障子、ふすまなど燃えやすいものの近くや、燃えやすいものが落下するおそれのある場所では使用しない。

③ 幼児のいる家庭では、ストーブの周囲にかこいをするなど暖房器具に直接手が触れないようにする。

④ 故障したり破損した器具は使用しない。

⑤ 可燃性のガスや蒸気が発生したり、たまるような場所では使用しない。

⑥ 器具の周囲を、いつもきちんと

と整理し、燃えやすいものは近くに置かない。

⑦ 器具の点検、整備をまめにす

⑧ 洗たくものなどの乾燥器代わりに使わない。

## 恵まれぬ人に愛の手を

### 12月から歳末助け合い運動

ことしも、十二月一日から歳末助け合い運動が行われます。

運動に町民のみなさんのご協力を

みなさんの力で明るいお正月を、恵まれない人に愛の手を、の目標にこの運動が展開されます。不況と物価高のために、住民生活は不安の連続です。

とくに、保護家庭をはじめ老人

家庭、身体障害者家庭、また独居老人、ねたきり老人、長期療養者などいろいろな面で福祉問題をかかえて生活に困窮しています。

年末を迎えるにあたり、恵まれない人の幸せを願う歳末助け合い

会福祉事業に使われます。各部落、学校からの募金額は表のとおりです。

40万7,373円

52年度の共同募金

五十二年度赤い羽根共同募金運動に対して、みなさんから四十万七千三百七十三円の募金をいただきました。

この募金は、各市町村から県共同募金会に寄せられて、社

# 半数が子どもと老人

## 今年の火災の犠牲者



### 52年赤い羽根共同募金

部	落	金額
須賀		48,200円
浜田		41,400
高山		12,400
高久	保町	37,400
新六	軒町	71,200
岩和	田	37,700
実谷	七本	77,100
上布	施	21,200
		31,100
計		377,700

学校名	金額
御宿小学校	4,200円
岩和田小学校	3,355
布施小学校	4,000
御宿中学校	13,030
御宿家政高校	5,088
計	29,673

戸別募金

学校募金



ゲームを楽しむお年よたち

教育委員会では、クロケット教室を町内五会場、十回にわたり開催しました。

このスポーツは、わずかなあき地で手軽に楽しめるしゃれたスポーツです。とくに高齢者の方にもむいており、老人クラブなどから多数の参加者がありました。

**クロケット競技  
あなたもどうぞ  
用具は公民館にあります**

ルールも簡単であり体育指導員の手ほどきで楽しいクロケットゲームを行いました。

また、この用具は公民館に三組用意してあります。ゲーム方法は体育指導員が指導します。あなたの余暇をクロケットで楽しんでください。

## 武道場が完成

### 中学校の敷地内

十月二十三日、町武道場開きが行われました。

この武道場は、公民館建設にともない、いままです道場として使用していた講堂がとりこわしになっ

たため、中学校の敷地に移転して建設したものです。広さは百三十二平方メートル。

この日少年剣道クラブ、中学校剣道部、剣道同好会、空手道クラブの皆さんが大会を開き日ごろの技を披露して武道場完成を祝いました。

完成を祝って開かれた大会



## 惜しくも四位

### ポートボールで

### 岩和田子ども会

青少年のつどい県大会が、十月二十三日県総合運動場で開かれました。この大会には県下十地区の代表が参加して、少年ソフトボール、少女ポートボール、青年館バレー

ポール大会が行われました。

夷隅地区ポートボールの代表として参加した岩和田子ども会チー

ムは、一回戦長生代表チーム、二回戦東葛飾代表チームと対戦。二戦して二勝の成績をあげましたが二戦二勝のチームが四チームあり大会規定により得点・失点差によりおしくも四位となりました。



# 約二千五百人が受診

## 好調だった住民健康診断



今年も、十月十七日から二十二日まで、各地区にレントゲン車を巡回して、住民健康診断が行われました。

この健康診断は、結核予防法に基づいての実施です。

満十五歳以上の国民は、年一回受診するよう義務づけられています。学生、事業所などで受診された以外の人は、この健康診断を受けなければなりません。

今回は、二千四百七十六人が受

診しました。結果については近く精密検査の必要な人だけ通知します。

健康は、人間の財産です。健康管理には十分注意しましょう。

### 表彰

大野 政吉

民生委員・児童委員功労者として、千葉県社会福祉協議会長から表彰されました。

君塚 総子  
塩原 幸子

社会福祉施設職員として、社会福祉事業の発展に尽くした功績により千葉県社会福祉協議会長から表彰されました。

野村 かつ

水産事業の功績により千葉県知事から功労章を受賞されました。

岩和田小学校

学校給食の運営指導に優秀な成果をあげた功績により文部大臣から表彰されました。

健康優良学校として、千葉県教育委員会教育長から表彰されました。

御宿 町

共同募金運動に献身的な努力をし、民間社会福祉の増進に寄与した功績により千葉県共同募金会長から表彰されました。

### 寄贈

久保 (有)岩瀬建設

武道場に神殿一式



◇おめでた

九月 男3 女5 計8

区名	出生児	性別	保護者
須賀	石井 久子	女	勝次郎
高山田渡辺	勝雄	男	登
新町	六車 直己	男	守
六軒町	石田 ゆみ	女	義広
岩和田	葉田 耕一	男	信弘
七本	吉野 友子	女	雅章
実谷	君塚 昌子	女	進
上布施	吉野 里美	女	辰夫

◆おくやみ

九月	男3	女1	計4
区名	死亡者	年齢	死亡日
浜	高梨 博一	1	9月18日
"	小寺 徳治	49	9月23日
岩和田市川	わか	47	9月4日
実谷	吉野 哲夫	60	9月23日

## おんじゆく俳壇 (公民館俳句教室) 記念塔吟行会



つはぶきの花石かげにひそと咲き  
松井 郁子

市原 サキ

小春日の磯くみの花かッやけり

滝口 芳水

三百年の昔を秘めて秋の海

佐藤 笑人

秋風や尾花が舟を呼んでをり

今井 アキ

子を育てはつとする間の秋の月

池沢 映子

野も山もふかみふく秋ひと恋し

石井 江津

塔かげの尾花のかげの漁り舟

齋藤 月子

塔高くそびえて海女の里は秋

河崎千鶴子

昼下り水尾ひき入りし白魚舟

吉岡みのる

朝もやをついて舟出の音がする

岩瀬 京子

小春日の陽を照り返す海女部落

石田ゆき緒

塔のかげのびゆく岬の日短か

岩瀬 京子

### 人口

(9月末現在)

	前月比
男	2,446
女	4,476
計	8,390
世帯数	2,302
	6